

はまY_U

Vol.
36
2017.夏号



白浜花火フェスティバル (撮影:理学療法士 森本 卓馬)



薬剤師・看護師
作業療法士・言語聴覚士 募集中

CONTENTS

理念・基本方針	2
新採用医師のご紹介	2
2017年度の事業計画	3~4
2016年度の診療実績	5~6
県知事から表彰されました	6
西富田クリニックに新所長が着任します	7
整形外科のご紹介	8~9
各部署から～医事課のご紹介～	10
管理栄養士のおすすめレシピ	11

● 白浜はまゆう病院 外来診療担当表

乳腺外科外来

診療日 / 月 曜 日 午前
火 曜 日 午前
木 曜 日 午前
金 曜 日 午前
受付時間 / 午前8時半～11時半
診療時間 / 午前9時～12時
担当 : かわ 粉川 陽三 部長

産婦人科外来

診療日 / 月 曜 日 午前
火～木曜 日 午前・午後
金 曜 日 午後
受付時間 / 午前8時半～11時半
午後1時半～4時半
診療時間 / 午前9時～12時
午後2時～5時
担当 : くに 國部 ひさや 副院長

白浜はまゆう病院は、夜間・休日を問わず
「365日・24時間の救急医療」に対応しています。



公益財団法人日本医療機能評価機構 認定施設複合病院(一般病棟・
リハビリテーション病院・慢性期病院)機能種別版機能評価項目3rdG: Ver.1.1



敷地内 全面 禁煙

理念

私たちは、地域に根ざした医療機関として、誠実さと思いやりをもって、質の高いサービスを提供し、健康・福祉のレベルの高い地域づくりに努めます。

基本方針

1. 利用者の権利の尊重

私たちは、健康増進から看取りまで、利用者の皆様の気持ちや権利を大切に医療とケアを提供します。

2. 地域に開かれた存在

私たちは、24時間いつでも、誰でも、困った時は気軽に受診・相談していただける、地域に開かれた医療機関・サービス提供機関を目指します。

3. 協力と連携

私たちは、院内各職種が手を携え、地域の他機関とも協力連携し、健康増進・診断と治療・リハビリテーション・看取りまでの一貫した包括的な地域医療と福祉を提供します。

4. 利用者とのパートナーシップ

私たちは、患者・利用者の皆様と手を携え、安全で質の高い医療・ケアを提供します。

5. 事故・災害への対応

私たちは、大規模な自然災害や事故に対応できるように、普段から備えを強め、いざというときに頼りになる病院を目指します。

6. 質の維持と改善

私たちは、常に研修を行い、時代の水準を維持するとともに、お互いに注意し合い、サービスの質の向上に努めます。

7. 観光地の病院としての対応

私たちは、観光客の人々が安心して訪れられるよう、不慮の事故や病気に対しての診療体制を整備します。

あみなだいつ
んれでても
しながも



新採用医師のご紹介

あら い たく ま
荒居 琢磨 医師 | 内科

プロフィール

1995年3月 和歌山県立田辺高等学校卒業
2002年3月 信州大学医学部医学科卒業
2012年3月 信州大学大学院医学系研究科卒業



本年4月から赴任となった荒居琢磨です。22年振りに海なし県から地元に戻って参りました。元田辺市民ですが、どうしても白浜に住みたくて白浜町民になりました。毎日雄大な海を見られるなんて贅沢なことだと感激しています。自分を育ててくれた地域の皆様のお役に立てるよう今まで自分が学んできたことを還元できればと思っています。何卒よろしくお願いいたします。

よし むら ひと し
吉村 仁志 医師 | 整形外科

プロフィール

2015年3月 大阪市立大学医学部卒業
2015年4月 寿楽会大野記念病院
2016年4月 大阪市立大学医学部付属病院



この4月より白浜はまゆう病院に勤務しております、整形外科の吉村仁志です。奈良で生まれ、大阪で育ったために、海のあるこの白浜の生活は非常に素敵だと感じております。

はまゆう病院で働き始めては数カ月、頼れるスタッフとともに地域の人々のあたたかな人柄に触れながら非常に充実した毎日を過ごさせていただいております。

「肩が上がらない」「歩くのが痛い」「腰が痛い」など整形外科領域の悩みは非常多いと思います。そのような皆さんの悩みを少しでも解決できるよう全力で頑張っていきたいと思いますのでよろしくお願いいたします。どんなにささいなことでもお気軽にご相談ください。

公益財団法人白浜医療福祉財団

2017年度の主な事業計画

当財団は1993年2月に設立されて以来24年、白浜はまゆう病院、各診療所、訪問看護ステーション及び通所リハビリテーションセンターの管理運営を通して医療や公衆衛生に関する事業を展開し、白浜町及びその周辺地域の健康増進、地域医療の向上に努めてきました。

本年度は公益財団法人として6年目を迎え、引き続き公益性と透明性が求められる法人として組織体制の整備と財務管理、情報公開などコンプライアンスに基づいた適切な法人運営に努めます。

職員一人ひとりが公益法人職員であることの意識と自覚を持ち、地域医療を担う専門的知識を有する医療人として他施設・職種間の連携と協力を強め顔の見える関係づくりを行い、健康と福祉のレベルの高い地域づくりに努めます。

1 白浜はまゆう病院

- (1) 医師・薬剤師・看護師・リハビリテーションセラピスト等、医療人材の確保と育成に努めます。
- (2) 専門医の採用に伴い乳腺外科を標榜し、紀南地方における乳がん診療の充実に努めます。
- (3) 診療報酬・介護報酬同時改定の情報を収集し、既存の施設基準の維持と新たな施設基準の取得を検討します。
- (4) 通所リハビリテーションセンター開設2年目をむかえ、職員の資質向上及びより質の高いリハビリテーションを通じ、安定した経営に努めます。
- (5) 地域医療構想において県内病床数が2/3に縮小される見込みとなっていますが、これまでと同様リハビリテーション、神経内科、リウマチ治療など必要とされている医療を提供し地域に寄り添う医療機関としての役割が果たせるよう取り組みを進めていきます。
- (6) 2016年2月に開所した院内保育所の利用率を高め、育児と仕事を両立できる職場づくりを通じ、看護師、薬剤師、リハビリテーションセラピスト等の採用確保に向けた取組みを強化していきます。
- (7) 南館の経年劣化に伴い、南館改修プロジェクト委員会にて設備改修計画について協議するとともに、2017年度末で廃止となる介護療養病棟の転換先の検討を進めていきます。
- (8) 医療安全対策、院内感染対策を充実します。
- (9) 医療情報システムを用いて各種データを抽出し有益な統計資料を作成することにより、診療や病院運営に最大限活用していきます。
- (10) 救急医療体制の再構築、へき地医療支援の継続、在宅ケアの推進に取り組みます。
- (11) 財団内施設間の連携の強化と多職種にわたるチーム医療の推進に取り組みます。
- (12) 病院機能評価受審を通じて明らかになった課題に対して継続的な業務改善活動の推進に取り組みます。
- (13) 外来の増患、病床稼働率の維持、収益単価の向上、新規施設基準・加算の届出、コスト管理の徹底等を通じて健全経営を維持します。
- (14) 当院DMATおよび災害医療コーディネーターを中心とした院内災害医療体制を発展させ、災害支援病院として当院の災害医療への対応力を強化していきます。BCPを整備し、被災時に事業継続のための活動を実践できる体制を作れるようにします。

2 西富田クリニック

万全な医療を提供し、安心してかかれる心やさしいクリニックづくりに努めます。

- (1) 医師の体制強化、外来診療機能の充実を図り、たくさんの患者様に利用いただけるよう努めます。
- (2) 24時間体制で往診・訪問看護に対応する「在宅療養支援診療所」として在宅医療の充実を図ります。
- (3) 食事・栄養指導、特定健診の充実に向けた体制づくりを行います。

3 鮎川診療所

地域に密着し、広く利用していただける診療所運営を行います。

- (1) 地域の保健・福祉・介護事業所・学校等と連携し、医療面での支援・協力を行います。
- (2) 24時間体制で往診・訪問看護に対応する「在宅療養支援診療所」として在宅医療の充実を図ります。
- (3) 通院困難者に対して送迎サービスを行います。また、検査チャトル便の利用等を通じ、白浜はまゆう病院の診療機能を活用するとともに、財団関係診療所との一体的な運用に努めます。

4 日置診療所

白浜はまゆう病院と連携し、地域の住民が気軽に受診できる診療所運営を目指します。

- (1) 白浜町指定管理者制度の主旨をふまえ、地域の保健・福祉・介護事業所・学校等と連携し、医療面での支援・協力を行います。
- (2) 24時間体制で往診・訪問看護に対応する「在宅療養支援診療所」として在宅医療の充実を図ります。
- (3) 通院困難者等への自動車での送迎を行います。また、検査シャトル便の利用等を通じ、白浜はまゆう病院の診療機能を活用します。
- (4) 特別養護老人ホーム「白浜日置の郷」の嘱託医師を継続し、入所者の健康管理を支援します。

5 三舞診療所

白浜はまゆう病院と連携し、地域の住民が安心できる診療所運営に努めます。

- (1) 白浜町指定管理者制度の主旨をふまえ、診療所における保健医療を充足し、地域住民の健康増進に寄与します。
- (2) 外来診療日数は週2回を継続します。
- (3) 電子カルテシステム・遠隔画像診断システムを有効に活用し、診断の向上に努めます。

6 川添診療所

「理念」に沿い、川添地区に根ざした医療機関として、質の高い医療サービスを提供し、健康・福祉のレベルの高い地域づくりを目指します。

- (1) 白浜町指定管理者制度の主旨をふまえ、地域の保健・福祉・介護事業所・学校等と連携し、医療面での支援・協力を行います。
- (2) 24時間体制で往診・訪問看護に対応する「在宅療養支援診療所」として在宅医療の充実を図ります。
- (3) 通院困難者に対する送迎サービスを行います。

7 訪問看護ステーションたんぽぽ

利用者の方が住み慣れた家でご家族と共に過ごせるよう、24時間365日対応するとともに、関係機関と密接な連携を図り総合的なサービスを提供します。

- (1) 居宅サービス事業者として、他の事業者とのチームワークを大切にして、サービスの質の向上と円滑な提供に努めます。
- (2) 業務改善を図り、訪問事業の円滑な運営、効率的な訪問看護及び訪問リハビリを行います。
- (3) 利用者数に見合った職員数を確保し、事故防止に努め、利用者が安心してサービスを受けられる体制づくりに努めます。

8 骨リウマチ疾患探索研究所(SINBAD)

- (1) 海外の臨床研究を基に我が国において認可された関節リウマチおよび骨粗鬆症に関する治療薬の多くは日本人に対する効果について完全に証明されておらず、市販後の効果検証はほとんど行われていないため、この市販後薬を対象とした臨床研究を行います。
- (2) 海外の大規模なコホート研究の結果が日本人にも当てはまるかどうかは不明です。2010年より大阪で開始されたコホート研究であるTOMORROW研究および大阪市立大学大学院医学研究科リウマチ外科学を主体として行われてきた臨床研究をサポートします。
- (3) 南紀の地域における上記二疾患に関する知識の普及を患者のみならず医療関係者にも計って行きます。2014年に立ち上げたWaRAネット(関節リウマチ啓蒙講演会)を、2017年度以降も実施します。

9 通所リハビリテーションセンター

要介護(要支援)状態となった場合、利用者が可能な限り日常生活を送ることができるよう生活機能の維持または向上を目指し、理学療法、作業療法、その他必要なリハビリテーションを行うことにより、心身の機能の維持回復を図ります。

- (1) 理学療法士、作業療法士等が利用者一人ひとりに適したリハビリテーションを提供し、日常生活における活動支援や社会参加の獲得を目指した個別指導やトレーニング等を行います。
- (2) 数ある通所リハビリテーション(デイケア)の中から選ばれる施設として、サービス向上と利用者の確保に取り組むとともに、収支の安定を図ります。
- (3) 指定居宅サービス事業者として、他の事業者と連携してサービスの質的向上と円滑な事業提供に努めます。

2016年度診療実績

白浜はまゆう病院

《クリニカルインディケータ》

クリニカルインディケータとは？

医療の質を定量的に評価することで、医療の質を客観的に測ることのできる【ものさし】にあたります。

当院でもいくつかのクリニカルインディケータを設定して、医療水準や質の面での改善課題や引き上げ目標を明確にして取り組んでいます。

			2014年度	2015年度	2016年度
患者数	外来延数		72,670人	74,273人	74,275人
	外来1日平均		249人	254人	254人
	入院延数		89,446人	86,665人	87,151人
	入院1日平均		245人	237人	239人
平均在院日数	一般病棟		19.8日	18.9日	18.6日
	回復期リハビリ病棟		85.8日	72.9日	78.9日
	医療療養病棟		159.5日	259.3日	341.5日
	地域包括ケア病棟		-	31.9日	35.3日
	介護療養病棟		97.0日	118.4日	162.4日
病床利用率	一般	本 館 4 階	92.2%	88.6%	88.7%
		本 館 5 階	89.3%	89.4%	87.7%
	回復期リハ	南 館 5 階	95.8%	90.6%	89.9%
	医療療養	南 館 3 階	98.8%	93.2%	96.4%
	地域包括ケア	本 館 3 階	(介護) 93.6%	81.3%	82.0%
	介護療養	南 館 4 階	96.2%	98.0%	96.5%
救急搬入患者	救急搬入患者	搬 送 患 者 数	909人	892人	816人
		救 急 応 需 率	94.9%	97.3%	93.5%
退院患者	死亡退院患者率		9.4%	11.1%	10.1%
	退院後6週間以内の予定外再入院率		6.4%	2.4%	2.2%
	退院後6週間以内の救急医療再入院率		1.2%	0.3%	0.3%

《各診療科の主な手術》

	手術名	件数	平均術前日数	平均術後日数	平均年齢
整形外科	骨折観血的手術	55	3.5	50.3	83.4
	人工関節置換術	49	3.2	42.1	72.9
	人工骨頭挿入術	14	2.7	62.4	82.3
	手術名	件数	平均術前日数	平均術後日数	平均年齢
内科	内視鏡大腸ポリープ・粘膜切除術	59	0.6	1.6	66.7
	内視鏡的胆道ステント留置術	11	12.5	25.6	81.7
	内視鏡的乳頭切開術	8	11.5	16.5	84.3

2016年度診療実績

白浜はまゆう病院

《 各診療科の主な手術 》

	手術名	件数	平均術前日数	平均術後日数	平均年齢
外科	腹腔鏡下結腸悪性腫瘍切除術	17	5.4	15.9	74.4
	腹腔鏡下胆嚢摘出術	16	1.3	7.1	60.9
	腹腔鏡下鼠径ヘルニア手術(両側)	9	2.0	2.2	71.3
	手術名	件数	平均術前日数	平均術後日数	平均年齢
泌尿器科	膀胱悪性腫瘍手術	14	0.6	4.0	73.4
	経尿道的尿管ステント留置術	5	2.2	6.0	72.0
	経尿道的尿路結石除去術	3	1.0	4.7	65.3

和歌山県知事より表彰されました

当財団の医師2名が和歌山県知事より表彰されました。

今後とも当地域の福祉や医療、保健衛生の発展と向上に努力を重ねてまいります。



和歌山県医学研究奨励賞 小池 達也 整形外科部長

今年の3月に和歌山県医学研究奨励賞をいただくことが出来ました。3月28日に仁坂吉伸知事から直接に賞状と盾をいただき、しばらく懇談させていただきました。ここ数年受賞者該当無しが続いていた賞のようで、白浜はまゆう病院に常勤で勤めだして、わずか4年で、このような賞をいただけて光栄の至りです。

臨床研究はずいぶんと前からやってきましたが、和歌山での症例を対象にした研究成果がいくつか論文化されたことが評価されたのかもしれません。また、2013年から始めて現在も継続しているWaRAネットという関節リウマチに関する情報を広める活動も評価していただいたようです。

僕としては、後者への評価の方がうれしく、病院のスタッフの助けも借りつつ、さらに情報発信を続けてゆきたいと考えています。

ありがとうございました。

県知事表彰 保健福祉の増進 中川 武正 川添診療所名誉所長

今年の3月で川添診療所勤務が10年になりました。この節目の折に和歌山県知事表彰を頂いたことは誠に名誉であり、私にとって望外の喜びとするところです。

今回の表彰は、川添地区における地域医療への貢献と和歌山県公立大学法人評価委員として法人の適正な運営が図られるよう尽力したことが評価されたものですが、ことに前者には、松尾先生を始めとする白浜医療福祉財団の皆様の支援の賜物と感謝しております。

まだ暫らくは、勤務を続けたいと思いますので、これからもどうぞ宜しくお願い申し上げます。



西富田クリニックに新所長が着任しました

西田クリニック 所長 ^{きのと} 木野戸 えみ

この度、2017年8月1日より赴任して参りました医師の木野戸えみ（きのと えみ）と申します。

これまでを振り返りますと福井医科大学を卒業後より同医学部附属病院で医師としての基礎を学び現在まで主に外来診療分野において従事して参りました。生後1ヶ月に満たない赤ちゃんから100歳を超える御高齢の患者さんを同時期に診察していた経験を今後も活かしてゆきたいと考えております。

日本社会はご存知の通り少子高齢化が急速に進んでおり今後も更なる進行をみせることは想像に難くありません。長寿大国として一位の座に君臨する一方でその質が問われております。どの世代、どの年代に生きていても健康で明るく社会の一員であることは大事なことでと考えております。みなさんがそれぞれの個性や役割を精一杯生かすことができる毎日を送れるよう健康管理の一助になりたいと希望しこの白浜の土地に参りました。温厚で馴染みやすく親切なお人柄の白浜の土地の皆さんと共に歩んで参りたいと考えております。大きな仕事はなかなか出来ないかもしれませんが、小さなことから皆さんの心配や不安と共に歩みたいと考えておりますので、お気軽にいつでもお声がけいただけますと幸いです。

何分初めての土地でもあり皆様にはご指導いただくこともあるかと存じますがどうぞよろしくお願い申し上げます。



－ 資 格 －

- ・日本人間ドック学会 認定医
- ・日本人間ドック学会 健診情報管理指導士
- ・日本糖尿病協会 登録医

－ プロフィール －

- ・大阪女学院中学校・高等学校卒業
- ・福井医科大学医学部医学科卒業

－ 勤務歴 －

- ・福井医科大学医学部附属病院
- ・平谷こども発達クリニック
- ・医療法人徳洲会 野崎徳洲会病院（非常勤医師）
- ・医療法人徳洲会 近江草津徳洲会病院（非常勤医師）
- ・医療法人若葉会 淀川若葉会病院（非常勤医師）
- ・三菱電機株式会社 伊丹製作所 伊丹診療所
- ・大阪市内 内科・小児科クリニック 管理医師

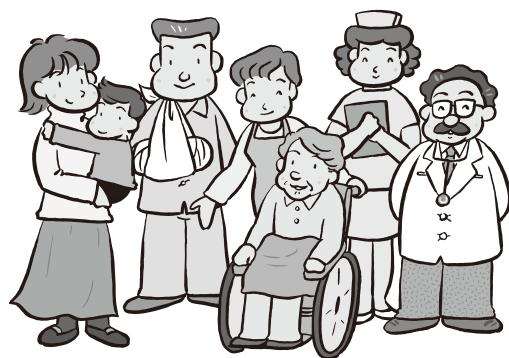
整形外科の紹介

最近の移り変わり

金本医師が退職後しばらくの間は休診が続いていた整形外科ですが、2013年4月から僕と万代医師が勤務するようになり、再開となりました。早いもので、すでに4年以上が過ぎました。これまでに万代医師が1年、安野医師が2年、そして今の織田医師が1.5年、相棒として勤めてくれています。2017年からは、新専門医制度に伴う研修システムが変更となり、6ヶ月ごとに交代ですが、専門医を目指す医師が来てくれています。現在は吉村医師が、その立場で、さらに金曜日には岩切医師が働いてくれていますので、陣容としてはかなりしっかりとしてきました。整形外科は手術をする診療科ですが、当院の特徴は手術の種類が多いことです。肩・肘・指・股・膝・足関節の全ての人工関節手術を行うことが出来ますし、外反母趾手術や足関節固定手術など、他の病院であまりやらない手術も手がけています。麻酔医師や手術室スタッフの協力のもとで、僕が赴任後の手術件数も1000件超えました。今後も得意分野を中心に多くの手術をこなしてゆきたいと思っています。でも、もっとも多い手術は骨折に対する手術です。これに対しては、我々は手術的対応以外の仕事も行っています。



骨リウマチ疾患探索研究所 所長
白浜はまゆう病院 整形外科部長
小池 達也



骨を折らないために

交通事故による骨折などは防げませんが、お年寄りが転倒して骨折を起こしてしまう事態は防げるのではないかと考えています。骨粗鬆症に対する治療薬は非常に多くの種類が発売されていますが、当院では目標の骨の量を決めて、それに向かって強力な治療を行っています。目標に到達すれば、最終的には休薬も可能ではないかと考え、臨床研究も行いつつ切磋琢磨しています。いつの日か、周辺地域での骨折が無くなる日を夢見て。この目標を決めて治療を行うことは、骨粗鬆症ではあまり行われてきていませんでしたが、他の病気では通常診療で実践されてきました。たとえば、高血圧を患っている方に起こってほしくないことは、脳卒中や心筋梗塞などの心血管系の出来事です。それらの予防が治療のゴールになりますが、そのためには血圧を理想的な値まで下げる必要があります、理想的な血圧が目標になります。この目標に向かって行う治療が重要な意味を持つ、もう一つの病気が関節リウマチです。

関節リウマチ治療のメッカを目指して

関節リウマチは今も真の原因が分かっていない病気で、炎症に伴い関節が腫れ、それが持続すると関節破壊や変形が生じて日常生活がしにくくなります。原因は不明のままですが、治療法は最近15年で著しく進歩しました。メトトレキサートという中心的薬剤に加えて、炎症を引き起こしている原因物質を直接攻撃する生物学的製剤というものが開発され、治療が奏功する確率が上がりました。これらの強力な武器を使用して、患者さんの疾患活動性（腫れている関節の数や炎症度合いから計算する）を目標の値まで下げる様に治療すれば、多くの患者さんで関節破壊や変形を予防できることが証明されています。当院では、全ての生物学的製剤を取りそろえて、どのような患者さんにも対応できる様な体制を整えています。症例数も県下でもっとも多い部類ですし、そのために多くの経験も積んできました。和歌山で一番のリウマチ治療施設を目指してゆきたいと思っています。しかし、現有の薬剤だけではコントロールできない患者さんも存在し、さらなる武器が必要だと感じることも多々あります。それに対する対処法の一つが治験です。

治験は三方両得

治験とはまだ発売前の薬剤の臨床的効果を実際の患者さんを対象に製薬会社が実施するものです。「私はモルモットですか?」と誤解される患者さんもいますが、それは間違いです。治験の場合には副作用が出ない様に細心の注意と頻回の検査が行われるので、逆に安全ですし、費用は全く掛からないので、患者さんにとってもメリットも多くあります。我々医師側は新しい薬の効果を目の前で見て実感することが出来ますし、製薬会社は正確な治療効果を知ることが出来るので、治験に関わる人はみんな得をすると考えることも出来ます。この治験で、関節リウマチに対する薬剤を対象にしたものを当院では多く実施しており、おそらく和歌山ではもっとも多いと思われます。現在は7つの治験が進行中ですが、今後増えてゆくと思われますので、興味のある方は声を掛けてください。



各部署から

～医事課のご紹介～



医事課課長 坂本 和之



医療事務を略して医事といい、医療事務全般を行っている部署を医事課と言います。

医事課の業務内容は、受付・外来医事請求事務・入院医事請求事務・医師事務作業補助等さまざまです。

診療報酬制度のもと、診療で生じた診療報酬を計算し、患者様に窓口で一部負担金をお支払頂き、残りの部分は、社会保険、国民健康保険等の保険者（健康保険証の発行元）にレセプトと呼ばれる診療報酬明細書にまとめ請求します。

また、医師事務作業補助という一般に聞きなれないことばですが、医師が行う業務のうち、事務的な業務

をサポートする職種です。具体的には、診断書などの書類の下書きなどを代行し、医師の負担軽減に努めています。

現在の人員は、本館1階受付と事務所に11名、病棟に3名、検査受付に1名、リハビリ受付に1名となっております。

土曜、日曜、祝日も日中は交代で受付業務をおこなっています。

まず、患者様が来られて一番に接するのが受付職員になろうかと思います。「笑顔」と「やさしさ」のここを忘れずに患者様に応対することを心掛けています。



私たちが
おすすめする

カラダにいい とっておきレシピ

第28回

～あっさりカレーライス～

暑い日が続くとカレーライスが食べたくありませんか!

でも、美味しすぎてつい食べ過ぎてしまうことも多いため、カロリーが気になる方も多いのでは?そんな方にお勧めのあっさりカレーライスのレシピをご紹介します。トマト缶とすりおろしたレンコン、味噌や梅干しを加えてコクを出すことで市販のカレールーをいつもの半量で作ることができます。

今回はより低カロリーにと鶏むね肉を使用しましたが、お好みのお肉、野菜、香辛料など自分に合った栄養量へアレンジしてみてもいいかもしれません!



食養科 管理栄養士
崎下 舞

～あっさりカレーライス～



栄養価(主食量を除く1人分)
エネルギー…… 263kcal
蛋白質…… 22.6g
脂質…… 6.3g
食塩相当量…… 2.0g
食物繊維…… 4.3g

材料(1人分)

鶏むね肉… 80g
じゃがいも… 60g
玉ねぎ… 40g
人参… 40g
にんにく… 0.1g

生姜… 2g
塩… 0.1g
こしょう… 0.01g
サラダ油… 1g

出汁(カツオと昆布の合わせ出汁)…… 140g
普通牛乳…… 5g
トマト缶…… 50g
レンコン(水煮可)…… 30g
カレールー(今回は脂質66%辛口タイプ使用)…… 9g
味噌…… 4g
減塩梅干し(今回は100g当り塩分0.86%使用)… 3g

作り方

- ①せん切りにした玉ねぎをサラダ油でしんなりするまで炒めていったん取り出す。
- ②①の後、鍋は洗わず小さめに切った鶏肉に塩とこしょうをふり、表面の色が変わるくらいまで炒めた後、一口大に切った人参をじゃが芋も一緒にさっと炒める。
- ③①を②へ戻し出汁を加えて、すりおろした生姜とにんにくを入れて煮込む。灰汁は随時取り除き、野菜が柔らかくなるまでよく煮込む。
- ④トマト缶とすりおろしたレンコンを③へ入れ、レンコンが溶け込んでくるくらいまで煮込む。
- ⑤ルーと味噌、種を取り除いた梅干しを加え、時々かき混ぜながらとろみがつくまで煮込む。
- ⑥ご飯にかければ出来上がり。

白浜はまゆう病院診療担当表

電話 **43-7880**(受付) **43-6200**(代表)

診 療 科			月	火	水	木	金	土
内 科	内科1(初診)	午前	伊藤 揚 荘	松本 潤	岡 宏保	山下 泰伸	赤松 功博	高村 竜一郎
		午後	(当番の間、休診)					
	内科2(再診)	午前	岡 宏保		松尾 晃次	松尾 晃次		
		午後	中村 信男			岡 宏保		
	内科3(再診)	午前	荒居 琢磨		山下 泰伸			
		午後		阪越／須原		山崎 幸茂	山下 泰伸	
	内科4(再診)	午前			赤松 功博			
		午後	松本 潤	木下 正博		中川 武正		
	内科5(再診)	午前		伊藤 揚 荘	谷口 友志	伊藤 揚 荘	谷口 友志	
		午後	國部(禁煙外来)	赤松 功博	谷口 友志	松本 潤	谷口 友志	
外科		午前	宮前 真人	宮前 真人	荒居 琢磨	宮前 真人	中村 慶	当番医
脳神経外科		午前				中村 善也		
		午後				中北(予約)		
整形外科		午前	織田 一 貴	織田 一 貴	吉村 仁志	織田 一 貴	岩切 健太郎	
装具外来		午前		装具外来		装具外来		
小児科		午前	古久保 和洋	古久保 和洋	古久保 和洋	古久保 和洋	古久保 和洋	古久保 和洋
		午後	古久保 和洋	古久保 和洋		古久保 和洋	古久保 和洋	
婦人科		午前	國部 久也	國部 久也	國部 久也			
		午後	國部 久也	國部 久也	國部 久也	國部 久也	國部 久也	
乳腺外科		午前	粉川 庸三	粉川 庸三		粉川 庸三	粉川 庸三	
皮膚科		午前						県立医大
		午後		県立医大				
眼科		午後			井上／井上		井村 良子	
耳鼻咽喉科		午後				県立医大		
循環器外来(予約)		午前	岡 宏保		中村(第1・3・5)			
		午後	中村 信男	阪越／須原	中村 信男	岡 宏保		
呼吸器外来		午前			松尾 晃次	松尾 晃次		
アレルギー・呼吸器専門外来		午後				中川 武正		
泌尿器科		午前	木村 泰典	木村 泰典	川嶋 秀紀	木村 泰典	木村 泰典	当番医
		午後	川嶋 秀紀		木村 泰典			
泌尿器科専門外来		午後		川嶋 秀紀			川嶋 秀紀	
神経内科専門外来		午前	小口 健	廣西 昌也	中崎 繁明		中崎 繁明	
		午後	中崎 繁明	石口 宏		小口 健		
通院リハビリテーション外来		午前	中崎 繁明	小口／谷口	小口／谷口	研修医	大井 亜希	
		午後	小口 健	中崎 繁明	大井 亜希	中崎 繁明	小口／谷口	
リウマチ外来		午前		小池 達也	小池 達也	小池 達也		
膠原病・糖尿病専門外来		午前		伊藤 揚 荘		伊藤 揚 荘		
消化器専門外来		午前	荒 居		谷口／山下		谷口 友志	
		午後			谷口 友志		谷口／山下	
循環器・高血圧専門外来		午前						担当医(月2回)

※火曜日午後 内科3診/循環器外来…第1(阪越 信雄)/第3(須原 等) ※水曜午後 眼科…第1・3・5(井上 晃宏)/第2・4(井上 貴久彦) 2017.8.14～
 ※診療担当医が変更になる場合がございます。ご了承下さい。

	受付時間	診療時間	●休診 土曜日午後・日祝
午前(月～土)	8:30～11:30	9:00～12:00	※診療時間外(夜間・休日)に 具合が悪くなったときは、 日時に関係なく受付します ので、白浜はまゆう病院へ 電話でご連絡ください。
午後(月～金)	13:30～16:30	14:00～17:00	
循環器外来(月 第2・4水)	14:00～16:30	14:30～17:00	
循環器外来 第1・3・5(水)	8:30～11:00	9:00～11:30	
循環器外来(火)	13:00～16:00	14:00～16:30	
皮膚科(火)	13:00～16:30	13:30～17:00	
眼科(水)	13:00～15:45	13:30～16:00	
眼科(水)	13:30～15:30	14:00～16:30	
耳鼻咽喉科(木)	14:00～16:30	14:30～17:00	
循環器・高血圧専門外来(土)	8:30～11:00	9:00～12:00	



公益財団法人白浜医療福祉財団

白浜はまゆう病院 ●理事長 井潤 誠 ●院長 谷口 友志

〒649-2211 和歌山県西牟婁郡白浜町1447番地

TEL.0739(43)6200 FAX.0739(43)7891 【E-mail】info@hamayu-hp.or.jp 【URL】http://www.hamayu-hp.or.jp/

- 西 富 田 ク リ ニ ッ ク
- 鮎 川 診 療 所
- 日 置 診 療 所
- 三 舞 診 療 所
- 川 添 診 療 所
- 訪問看護ステーションたんぽぽ

〒649-2334 和歌山県西牟婁郡白浜町才野1番地

〒646-1101 和歌山県田辺市鮎川583番地の3

〒649-2511 和歌山県西牟婁郡白浜町日置206番地の1

〒649-2532 和歌山県西牟婁郡白浜町安居3番地

〒646-0301 和歌山県西牟婁郡白浜町市鹿野1103番地

〒649-2211 和歌山県西牟婁郡白浜町1447番地

TEL.0739(45)3600 FAX.0739(45)3678

TEL.0739(48)0031 FAX.0739(48)1005

TEL.0739(52)2002 FAX.0739(52)4192

TEL.0739(53)0001 FAX.0739(53)0001

TEL.0739(54)0037 FAX.0739(54)0037

TEL.0739(43)5226 FAX.0739(43)0682